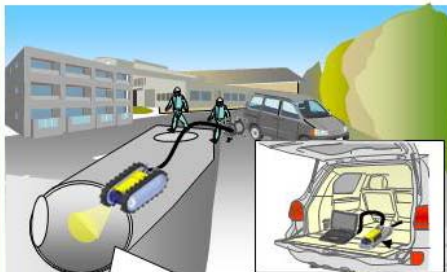


【別紙】

調査ロボットの概要



ロボットが下水道を走行し調査

- 最新の画像認識で下水道管の不具合を自動で発見
- 高度なメカトロニクス技術により高い走行性能を実現
- 一日1000mの調査を目標とする

カメラ・センサを搭載

小型/低消費電力技術
バッテリー内蔵

高い走行性能

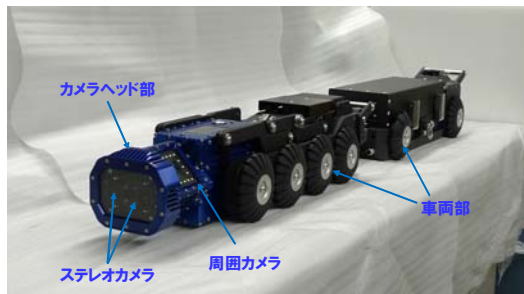
パソコンで不具合を
自動発見

調査ロボットのスペック：

全長 約 120cm、高さ約 15cm

重量 約 30kg

速さ 標準 10m/分



調査ロボット設置の様子：



○ロボットにより撮影された下水管路内の様子（動画）

URL: <http://www.jswa.go.jp/topics/mg/video.html>

管路内のロボット前方向を撮影した動画になります。

○調査ロボットおよび調査の様子（動画）

URL: <http://www.jswa.go.jp/topics/mg/video.html#video2>

【調査ロボット】

ロボットを引き上げている動画になります。

【調査の様子】

ロボットをコントロールしている動画になります。

PC 1 台でロボット制御できるため、従来よりも作業スペースが縮小化でき、ゲームパットによる、簡易的な操作が可能。通信ケーブルは従来のもものより細く、強力で数百 kg までの荷重に耐えることが可能。